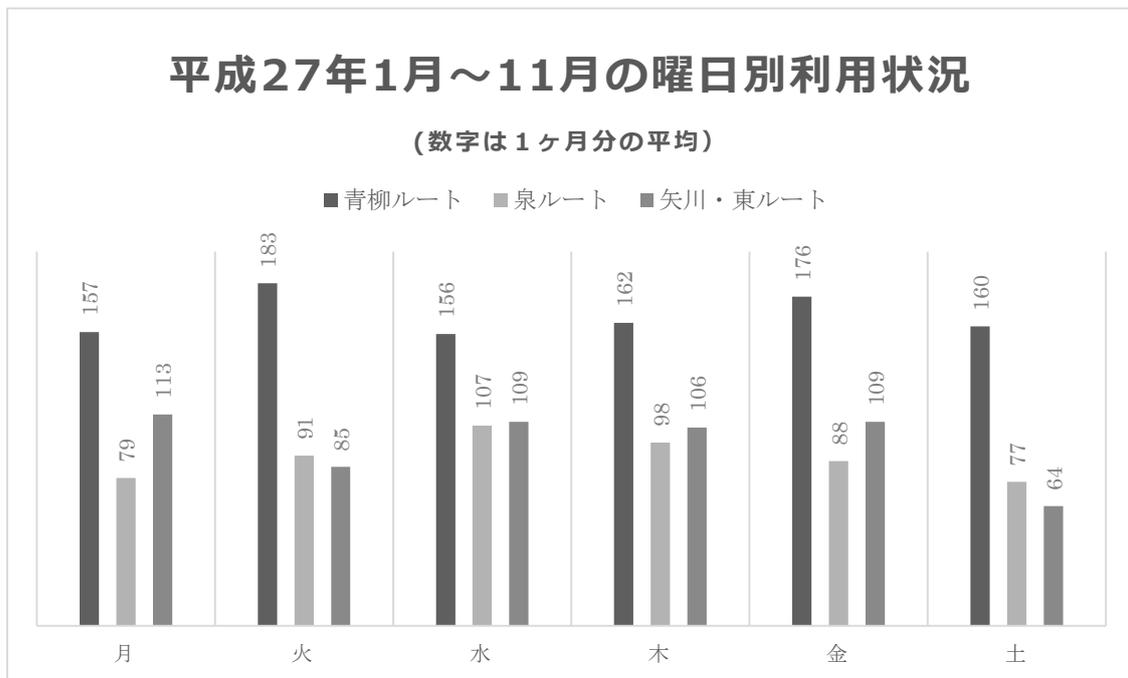


国立市コミュニティワゴン試行運行 経費の削減について

国立市コミュニティワゴンは現在、日曜日と年末年始（12/31～1/3）以外は毎日運行している。一方、利用状況や収支率等を考えると経費削減についても検討することが必要である。

■ 1 曜日別利用者状況

平成 27 年 1 月から 11 月末までの各ルートの曜日別の利用状況をまとめた。矢川・東ルートが土曜日の利用率が低い。青柳ルートは月曜日から土曜日が同じような割合となっている。泉ルートは月曜日と土曜日が他の曜日に比べてやや少ない。



■ 2 運行日数の削減による経費削減効果（案）

- ・ 祝祭日を運休にした場合はさらに概ね 15 日減
- ・ 土曜日を運休にした場合はさらに概ね 50 日減

現在の、日曜日だけの運休の場合の運行日数は 310 日であることから、祝祭日を運休した場合には 295 日（約 5%減）、さらに土曜日を運休した場合には 245 日（21%減）となる。

■ 3 経費削減の試算例

運行経費は、運行日数に応じて変動するもの（人件費、燃料費）と、年間を通して一定のもの（車両リース料、重量税・保険、点検・修繕費等）がある。ルートごとに経費削減の方法を検討し試算すると以下のとおりである。

■表1 現状（日曜日と年末年始運休で運行日数 310 日）

	営業収入 (円)	経費合計 (円)	(経費内訳)			収支率 (%)	営業 係数
			燃料費 (円)	人件費 (円)	その他(固定) (円)		
青柳	1,502,130	9,838,307	987,114	7,189,973	1,661,220	15.3	655
泉	873,910	10,608,413	953,837	7,993,356	1,661,220	8.2	1214
矢川・東	883,240	10,056,060	936,421	7,458,419	1,661,220	8.8	1139
計	3,259,280	30,502,780	2,877,372	22,641,748	4,983,660		

■表2 さらに祭日も運休（運行日数 295 日）

0.95	営業収入 (※1) (円)	経費合計 (円)	(経費内訳)			収支率 (%)	営業 係数
			燃料費 (円)	人件費 (円)	その他(固定) (円)		
青柳	1,427,024	9,429,453	937,758	6,830,475	1,661,220	15.1	661
泉	830,215	10,161,054	906,145	7,593,689	1,661,220	8.2	1224
矢川・東	839,078	9,683,139	936,421	7,085,498	1,661,220	8.7	1154
計	3,096,316	29,273,645	2,780,324	21,509,661	4,983,660		

1,229,135 ←経費削減額（3ルート計）

※1…各ルート一律5%減と仮定

■表3 祭日に加えて土曜日も運休（運行日数 245 日）

0.79	営業収入 (※2) (円)	経費合計 (円)	(経費内訳)			収支率 (%)	営業 係数
			燃料費 (円)	人件費 (円)	その他(固定) (円)		
青柳	1,260,287	7,798,124	740,829	5,396,075	1,661,220	16.2	619
泉	748,941	8,376,089	715,855	5,999,014	1,661,220	8.9	1118
矢川・東	786,967	8,195,184	936,421	5,597,543	1,661,220	9.6	1041
計	2,796,195	24,369,397	2,393,105	16,992,632	4,983,660		

6,133,384 ←経費削減額（3ルート計）

※2…青柳16.1% 泉14.3% 矢川東10.9%減と仮定